



みゃ〜く使い

〜宮古家畜保健衛生所〜

令和6年5月発行
沖縄県農林水産部
宮古家畜保健衛生所
宮古島市平良字西里1951
TEL (0980) 72-3321
FAX (0980) 72-6673

山羊の寄生虫対策していますか？

宮古地域では、山羊は1,600頭あまり飼育されており身近な家畜ですが、下痢や貧血などで困っていませんか？その原因は寄生虫かもしれません。**山羊は内部寄生虫に対して抵抗性が低く、被害を受けやすいです。**

主なものとして・・・

★コクシジウム症

- ・生後1～2ヶ月の子山羊で多く発生
- ・水様性の下痢・軟便、栄養不良・脱水で死亡することも
- ・治療はサルファ剤（注射薬・経口薬）
- ・抗コクシジウム剤（トルトラズリルなど）で予防

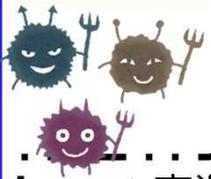
★捻転胃虫症

- ・放牧場、パドックのある農場で発生
- ・捻転胃虫が胃や腸の粘膜から吸血して貧血（眼結膜が白っぽい）、栄養障害をおこす
- ・多く寄生すると死亡率が高い
- ・駆虫薬（塩酸レバミゾールなど）の投与で対処

低栄養や飼育環境が悪いと病原体の拡大や免疫力が低下！

床は乾燥しているといいなあ
なるべくストレスを減らしてくれ
メエ〜





カビに気をつけましょう!!



* 高温・多湿は細菌や真菌(カビ)の好む条件です

* 配合飼料の変敗(炭水化物や脂肪が分解され、風味が悪くなる)がすすみ、家畜が“カビ毒”を摂取して悪影響を受ける可能性があります

★ 皮膚真菌症対策 ★

原因：白癬菌(カビの仲間)

感染：皮膚に円形の脱毛部ができます。
この脱毛部には無数の孢子が存在し、
皮膚⇒皮膚、皮膚⇒壁、壁⇒皮膚と
感染が広がっていきます。

牛だけではなく他の動物や人にも感染します

* ~ 感染対策 ~ *

① 清潔な飼養環境でより良い飼養管理を!

* 牛舎を清潔に保ち、換気を意識しましょう。
* 育成期の子牛が感染しやすいです。
* 栄養状態が悪かったり、下痢や肺炎などで抵抗力が弱くなっていると感染しやすいため、普段の飼養管理で健康な牛を作ることが第一です。

② 密飼いを避ける

牛にストレスがかからないだけでなく、万が一疾病が発生した場合に感染の拡大を防げます。

③ 小さな病変を見つけたら早めの治療を!

カビに効果のある消毒剤を霧吹きなどで患部に根気よく治るまで吹き付けましょう。獣医さんに相談し、効果のある抗生剤や真菌軟膏などを使う手もあります。感染拡大前に治療を始めましょう。

~かび毒(マイコトキシン)紹介~ ゼアラレノン(ZEN)

○ 強いエストロゲン(女性ホルモン)活性
○ 穀類、稲わら、牧草から検出される

豚は、ZENに対する感受性が高く、
中毒症状として

* 外陰部の肥大 * 死流産
などの繁殖障害等が現れます。



子豚では、ZEN0.42mg/kg含む
自然汚染飼料の給与により

* 外陰部の発赤 * 子宮重量の増加
が認められています。

鶏、牛はZENに対する感受性は低いですが
牛でも

* ZEN10mg/kg含む乾草の給与による
人工授精後30~90日での流産

* 他かび毒との混合汚染飼料の給与による
卵巣周期と無関係な発情兆候
が報告されています。

参考：牧草と園芸 第68巻第5号(2020年)
飼料のかび毒汚染とその対策

カビ対策以外にも…



豚、鶏、犬、猫など、反芻動物以外の動物も飼っている場合は
その動物のエサ(B飼料)がA飼料に混入しないよう適切な管理を!

- A飼料を運ぶ台車や給与に用いるスコップなどは専用化する
- A飼料は専用の容器を用いるか、専用の場所に保管する
- B飼料とA飼料は違う場所・距離を保って保管する など





梅雨～夏季の高温多湿の時期は “におい”に注意が必要です



畜産臭気とは

特徴

○ エサ由来

細菌
カビ

適度な
気温・湿度

○ 排泄物の分解

臭気成分

鶏 150種
牛 94種
豚 230種

検出

アンモニア アミン類
有機酸類 ケトン類
フェノール類 インドール類
硫黄化合物 アルデヒド類
アルコール類 エステル類
テルペン アルカン など

畜種に共通している成分も多いが、畜種や発生場所によって各臭気成分の発生量が異なり、特徴的な複合臭となる。畜舎では《新鮮なふん尿の臭気》と《排泄後に分解されて発生する臭気》が混ざるため、臭気の組成はふん尿の置かれた状態や畜舎管理に大きく依存する。

防臭には、皆さんの管理と意識が重要です

参考：畜産悪臭苦情軽減技術の手引き
(一般財団法人 畜産環境整備機構)



梅雨～夏季の高温多湿の時期は

○ 湿気により細菌が増殖

湿気 ⇒ 畜舎等の床が濡れたまま ⇒ 細菌が増殖 ⇒ 飼料の腐敗が進む ⇒ ふん便のにおい発生



また、ふんが水分を吸収するため、堆肥化に必要な時間が長くなり、途中で腐敗してしまう原因になる

○ 低気圧が原因で上昇気流が発生しにくい

低気圧では上昇気流(地面から空へ吹く風)が発生しにくいいため、においが薄まりにくい

時間によって

昼間
臭気:少ない

早朝・夜間
臭気:多い

風が止まり、臭気が停滞

臭気成分やにおいが付着した粉塵は、空気によって広がり、薄まっていく。発生するにおいは時間に関係なく一定だが、早朝や夕方～夜間は風が止み、においが強くなる傾向がある。

家畜排せつ物を適正に管理しましょう

家畜排せつ物は適正に管理しないと、悪臭の発生や、水質汚濁などの環境汚染問題の発生源となります。**特に梅雨期は、降雨時のふん尿流出により苦情が増える時期です。**堆肥舎等の点検を行い、破損箇所がある場合は早めに修繕しましょう！

ポイント

- 家畜排せつ物とは、生のふん尿・ふん尿を含む汚水・堆肥などをいいます。
- 家畜排せつ物は堆肥舎等の管理施設で管理し、管理施設外に流出しないようにしましょう。
- 家畜排せつ物の管理施設は不浸透性材料など汚水が浸透しない構造とし、適当な覆いや側壁を設けましょう。
- 管理施設は定期的に点検しましょう

以下は不適正な事例です。適正に管理しましょう。



野積み



屋根の破損



管理施設外への流出



堆肥舎壁の破損による汚水の流出

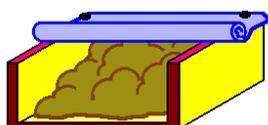
簡易に対応する方法もあります



【野積みの場合】
汚水の流出・地下浸透を防ぐため上下を防水シートで覆います



ハウス資材の簡易な屋根



防水シートによる覆い

【堆肥舎に屋根がない場合】
ハウス資材で簡易な屋根を設置したり、防水シートで覆います